

【基本的な考え方】

認知症の人とその家族の意思が尊重され、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けることができる地域共生社会及び心のバリアフリー社会の実現を目指す

認知症施策体系と取組み

| | 施策項目 | 取組内容(懇話会での意見には■) |
|-----------------|---------------------|---|
| 普及啓発の推進 | 認知症への理解を深めるための普及・啓発 | <ul style="list-style-type: none"> ■認知症サポーター養成講座の実施拡充(教育機関、事業者等) ■SNS等を活用した普及啓発 ■認知症あんしんガイドブックの活用促進 □本人発信の機会の充実 |
| | 若年性認知症への理解促進 | <ul style="list-style-type: none"> ■若年性認知症の方に対する職場の理解促進や就労継続へのサポート ■ヤングケアラーへの精神的サポート |
| 認知症バリアフリーの地域づくり | 認知症の人・家族等への支援 | <ul style="list-style-type: none"> ■相談支援体制の充実 ■認知症カフェへの支援 ■成年後見制度等、権利擁護の充実 ■移動・外出支援 ■ピア活動への支援 ■認知症高齢者に対する緊急ショートステイ・レスパイト入院の導入 □認知症個人賠償責任保険事業の啓発・拡充(事故の防止・救済) |
| | 地域での見守り体制の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ■認知症サポーター養成講座の実施拡充(教育機関、事業者等)(再掲) □SOSネットワーク事業の拡充 □チームオレンジ(近隣の認知症サポーターがチームを組み、地域で認知症の人や家族を早期支援する仕組み)等の構築 |
| 医療・介護等の提供体制の充実 | ステージに応じた医療・介護等の提供 | <ul style="list-style-type: none"> ■本人を支えるネットワークづくり(つながりノート) □認知症疾患医療センターとの連携 □通いの場の支援・拡充 □認知症高齢者の共同生活住居(グループホーム)の拡充 |
| | 早期診断・早期対応のための体制づくり | <ul style="list-style-type: none"> ■健診等での認知機能検査の実施 ■認知症地域支援推進員の複数配置 □もの忘れ相談、認知症初期集中チームによる支援 □認知症サポート医との連携 |